※ ここに掲載していない議案も含め、各議案等の議決結果は、５ページをご覧ください。

「録画も生中継も！」「スマホやパソコンで！」
議会の様子が映像で見られます。
燕市議会　議会中継 で検索してください。

くらしに身近な 議案に注目！
「議案のココに ズームイン」

Pick Up ▶ 1

県の交付金を活用しシステム導入

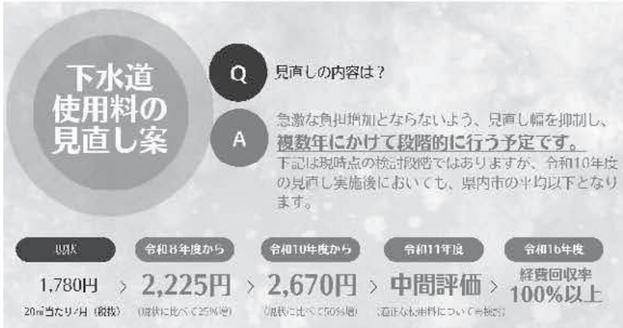
令和7年度燕市一般会計補正予算（第4号）
児童クラブ出欠確認等システム導入事業　134万円

保護者の利便性を図る

問 システムを導入することによるメリットについて伺う。

答 現在、保護者から紙で提出されている月ごとの出欠席の予定や急な欠席の電話連絡などが、システム上で児童クラブへ連絡できるようになる。また、児童クラブ側もシステムを通じて保護者へ連絡が取りやすくなる利点がある。保護者等の迎えにより退出した状況が保護者へ通知されるようになり、保護者にとって利便性の高いものになると考えている。（写真A） 総

A システム導入により、児童の状況が把握しやすくなる



B 下水道使用料を見直します

下水道使用料（市HP）

Pick Up ▶ 2

中高生が利用しやすい施設に

令和7年度燕市一般会計補正予算（第4号）
燕庁舎学習室整備事業　2110万円

理想の学習スペース創出に向けて

問 施設空き状況をネット配信するサービスの導入は考えているのか伺う。

答 管理人による電話や窓口での対応を考えている。今後、利用状況も含めてネット等で手軽に空き状況が確認できる環境づくりに努めていきたい。 総

Pick Up ▶ 3

認知症高齢者グループホームの整備

令和7年度燕市一般会計補正予算（第4号）
老人保護借置費　介護基盤整備事業費補助金　4150万円

吉田地区での需要見込む

問 施設を新しく整備するに当たり、施設の需要予測について伺う。

答 この施設の整備は、第9期介護保険事業計画に基づくもので、グループホームの待機者は8月1日現在で79名中、吉田地区が36名であり需要があると見込んでいる。 市

子ども・子育て支援金制度に伴う改修

令和7年度燕市一般会計補正予算（第4号）
保険年金一般経費　後期高齢システム改修業務委託料　633万円

対応のためシステム改修

問 子ども・子育て支援金制度創設に伴う、後期高齢システム改修の内容について伺う。

答 今回の改修は、市が役割を担う保険料徴収に関するものである。今後、県広域連合において決められる新たな子ども・子育て支援金の料率等の設定に対応し、被保険者へ送付する保険料納入通知書等の変更に必要な改修である。 市

令和8年5月から下水道使用料改定

燕市下水道条例の一部改正

令和10年4月まで経過措置

問 実施にあたり住民への周知が予定どおりに進んでいるのか、住民の反応について伺う。

答 ホームページ、広報つばめへの掲載、自治会への回覧チラシ、7月には9会場で住民説明会を開催し、特に使用料改定に関する反対意見等はなく、使用料の改定の必要性について、ご理解いただいたものと認識している。（写真B） 産

自治会要望による消雪井戸の改修

令和7年度燕市一般会計補正予算（第4号）
消雪施設整備事業（工事請負費分）　5000万円

緊急を要する案件

問 消雪施設整備事業の消雪井戸の改修について、2か所の自治会から要望とあるが、他にも要望されているところがあるか伺う。

答 今、緊急に直す必要があるのは、この2か所である。今シーズン前の点検で確認し増える場合もあるが、今のところは2か所となっている。 産

総 総務文教常任委員会　市 市民厚生常任委員会　産 産業建設常任委員会